

子ども会



茅ヶ崎市子ども会連絡協議会
ロゴマーク「ちこぴよ」

子ども会活動を自信を持って進めていきましょう！！

みなさまには茅ヶ崎市子ども会連絡協議会(以下市子連)の活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

新型コロナウィルス禍3回目の春を迎えた令和3年度の子ども会活動は、感染拡大防止のため希望する活動がかなわぬ辛い状態が続き、令和4年度に入っても改善が見られずにいます。

私たちの生活は様々な制約を受け、子ども同士のふれあいと、保護者のコミュニティの機会を減少させてしまっています。

そのために、メンタルに不調をきたす子ども・保護者の割合が増加していると、国・県・市町村の各青少年育成関係各団体による小学生から高校生の児童・生徒、その保護者等を対象に実施したアンケートの結果で示されています。

「異年齢、異なる価値観の子ども同士が触れ合い、その年代でなければできない貴重な体験を通じて子どもが健全に成長していく機会の提供」、「保護者同士の相談・情報交換・助け合いの輪を広げる場の提供」という、市子連・子ども会の役割は益々必要性を増していると感じています。

この厳しい環境の中、子ども会が果たす役割が今まで以上に重要になっていることを自覚し、子どもたち、保護者のみなさまがより多くの笑顔になれるよう、力を合わせて行きたいと存じます。

熱心に子ども会活動を進めてくださっているみなさまと、ご家族のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

茅ヶ崎市子ども会連絡協議会 会長 須田 譲

※※※今年度開催できた活動の紹介※※※

鶴嶺学区

昨年は中止となつた鶴嶺学区合同イベント、今年は夏休みに入って行いました。

今年は体温で温めるとやわらかくなる口ウを用い、粘土感覚で作る『アマビエキャンドル』とカプセルとモールで作る『ぷかぷかクラゲライト』の2種類の工作体験を各家庭などで行いました。

参加してくれたお友達からは、『アマビエのウロコが難しかったけど楽しかった！』『クラゲライトは簡単で上手に出来た！』などの声が届きました。来年こそは学区合同で開催出来るといいですね！



※感染予防対策をしながら楽しみました※

茅ヶ崎学区 中海岸子ども会

7月11日(日) ビーサン飛ばし&水鉄砲大会

今年初のイベントは、サザンビーチでのビーサン飛ばし&水鉄砲大会でした。

お天気にも恵まれ、ビーサン飛ばしでは、思いっきり足を振り上げて、たくさんの子どもたちが予想以上に飛距離を伸ばし楽しんでいました。

水鉄砲大会はグループ対戦にし、各チーム3名に分かれました。その的めがけて水を撃ち合ったり、仲間の的を守ったりと白熱した戦いで大いに盛り上りました。子どもたちの笑い声が響き渡り、とても楽しいひと時を過ごす事が出来ました。



鶴が台学区 つるのこ子ども会

12月11日(土)お正月お飾り作り

12月としては比較的暖かくお天気に恵まれた土曜日の午後、小川会長宅、敷地内で行われた本年度2回目の行事お飾り作り（1回目の新入生歓迎会「エコバック作り」6月19日）

お米収穫後に出る藁で縄をなう、本格的なもので橙や扇、鶴、色とりどりの水引などを思い思いに飾り付けました。行事を行うのも難しい中、盛況でした。大人の心配をよそに子どもたちは元気いっぱい久しぶりの行事を楽しんでいました。令和4年のお正月には子どもたちの手作りのお正月飾りが玄関を彩ってくれたでしょう。



6月19日(土) 新入生歓迎会 エコバッグつくり



香川学区 間門西子ども会

5月30日(日) 新入生歓迎会

感染対策をした上で子どもたちは手形アートに挑戦しました。手形を押してカラフルな可愛いアートができました。久しぶりにイベントに参加できてうれしそうでした。



12月19日(日) クリスマス会

クリスマスランタンとオーナメントを作りました。ビーズや毛糸やシールを使って飾り付けをし、製作後にライトをつけて楽しんでいました。



梅田学区 本村子ども会

12月11日(土) クリスマス会&行灯作り

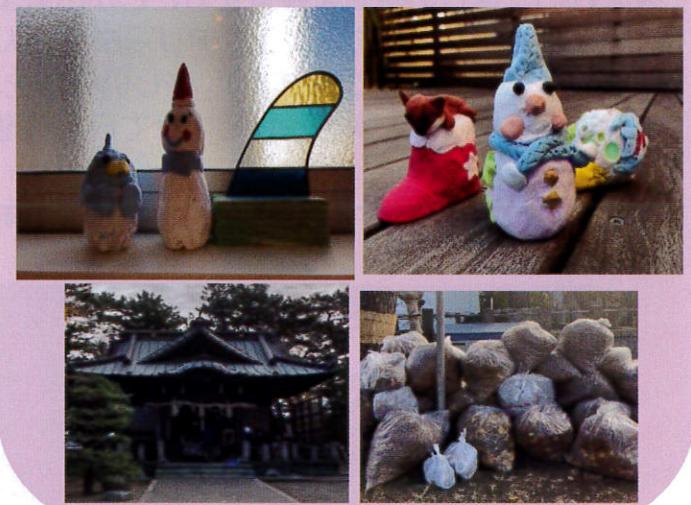
今年はコロナ禍での開催のため、密を避けるために、低学年と高学年にわけ2部制とし、クリスマス会と平行して行灯作りを行いました。行灯作りの時間は行灯のお絵かきと、ジュニアリーダーさんとの外遊びを楽しみ、クリスマス会は、ジュニアリーダーさんによるゲームとビンゴ大会で楽しみ、子どもたちは大盛り上がりでした。



西浜学区 中町子ども会

今年も感染状況を鑑み、ほとんどのイベントを中止しました。クリスマス会の実施も中止となりましたが、少しでも楽しんでもらえるように、「ねんどでつくるクリスマスランタン」のプレゼントの配布をおこない、喜んでいただきました。

また、自治会の方たちと一緒に海岸清掃、隔月に神社清掃を行いました。イベントの相次ぐ中止により、直接顔を合わせる機会も減りましたが、三密を避けながらの交流を図ることが出来ました。



西浜学区 下町子ども会

今年もコロナ禍で、中々イベントができない中、各ご家庭にお菓子の詰め合わせをプレゼントしました。そして、住吉神社、自治会館、海岸清掃を自治会の方たちと一緒にやらせていただき、地域の方々と交流を深めることができたかと思います。



西浜学区 上町子ども会

1月8日(土) ニューイヤー映画観賞会

新年のイベントとしてイオンシネマにて映画観賞会を行いました。22名の子どもが参加し、皆で「ボス・ベイビーファミリーミッション」を見ました。鑑賞のお供にリンゴジュースを、またお土産にペコちゃんのほっぺを配布しました。

コロナ禍でイベントの中止が続いていたので、この日が今年度初の集合型イベントとなりましたが、皆友達や兄弟と楽しい時間を過ごすことが出来たようです。



令和3年度ジュニア・リーダーズ・クラブについて

令和3年10月23日、緊急事態宣言が間もなく取下げになることを踏まえて、茅ヶ崎市ジュニア・リーダーズ・クラブでは新しく仲間に加わった10人のリーダーと懇親を兼ねて、新会員歓迎会を茅ヶ崎市青少年会館にて開催しました。

青少年課主催の養成講座や、夏のキャンプにも参加し既に交流を深めているジュニアリーダーもいたことから、最初は互いに緊張している様子が伝わってきたものの、時間の経過とともに全員が輪に溶け込んでいきました。

本年は新型コロナウィルス感染症予防に配慮したゲーム展開を試み、ソーシャルディスタンスを確保したハンドゲームやクイズなどを積極的に取り入れつつ、最後は体を動かすべくドッヂビー大会を行い、楽しい時間を共有することができました。

感染症の影響もあり、ジュニアリーダー一人ひとりに、時代の流れに合わせ柔軟な対応・ニーズが求められているところですが、楽しい行事をより楽しく安全に実施するにはどうすればよいかを全員で考えながら、次の行動に向けて日々精進しております。

茅ヶ崎市子ども会連絡協議会育成会ジュニア担当 遠藤 浩太

新会員歓迎会



クリスマス会



編集後記

子どもの成長、人としての成長に不可欠と思われるコミュニケーション全般がひどく狭められているこの社会状況下で、子ども会活動などできるのか？ジレンマの中、動けずにいた私たち。でも、市子連理事会情報交換で希望の光を見ました。三密を避ける工夫をして、こんなこともできたんですね！子どもたちの希望を叶える役員さんたちの工夫とアイデアに一同、力をもらいました。人数規模、地域性等により、やれることは異なりますが、“どうすれば、できるか？”と考え、工夫することの力を目の当たりにしています。

市子連企画「おたのしみ会」はデルタ株流行により延期となり、記事にすることはできませんでした。オミクロン株流行の動向で未だ開催危ぶまれるところではありますが、今後も諦めずに“できること”を模索していきます！

—みなさまの知恵を集めて—

(MK)

子ども会についてのお問い合わせはこちらへ ⇒ Chigasakishikoren@gmail.com